

令和5年第2回岩沼市議会定例会が6月13日に開会し、初日に佐藤市長が市政の概要を報告しましたので、主なものを掲載します。

情報発信の強化

これまで、「ちょうどいい。」と控えめなPRを行ってきましたが、これからは「子育て世代にとってNO.1のまちを目指し、子育て世帯でいっっぱいにする」という思いを込め、子育て中の市外在住者をターゲットに「子育て世代いっ!!プロジェクト」と題したポータルサイトを開設しました。

また、新規採用職員を募集するための動画や、名取高等学校の生徒と一緒にPR動画を作成するなどの新たな取り組みも進めています。

今後も、ターゲットを明確にした情報発信を行いながら、移住・定住に加え、企業誘致、ふるさと納税による寄付金の増加にもつながるプロモーションを積極的に展開していきます。



仙台東港周辺地域活性化施設

仙台東港の運用時間24時間化に関する覚書に基づき、空港を生かした空港周辺地域のにぎわいの創出や、東北の玄関口としての新たな魅力づくりを行うために設置すべき施設や機能をまとめた検討結果について、先般、県から報告がありました。

今後は、報告を踏まえた公募型プロポーザルの実施に向けて、準備を進めていきます。

保健事業

基本健診、特定健診および後期高齢者健診の集団健診ならびに胸部レントゲン検診については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため別々に実施していましたが、本年度は同一の健診会場において同時に実施しています。

これにより、受診者の利便性の向上が図られ、受診率の向上につながるものと期待しています。

また、産後ケア事業について、利用希望者の負担軽減を図るため、4月から「みやぎ電子申請サービス」による申請受付を開始し、これまで利用希望者のほとんどの方に活用いただいています。

南国市との教員間の人事交流

市内小・中学校においては、これまで防災教育に力を注いできましたが、今年度より、姉妹都市南国市と教員間の人事交流を開始しました。

防災に関する互いの取り組みを学ぶことで、防災教育の推進および充実を図っていきます。

「いわぬま市民夏まつり」を開催

日時／8月26日(土) 13時～18時
(小雨決行、荒天時は中止)

場所／市役所前広場および駐車場

内容／ステージイベント、模擬店舗式、青空テント市、地場産品市、こどもの広場など

※花火は実施しません。詳しくは、広報いわぬま8月号と一緒に配布されたチラシをご確認ください。

※当日の写真は広報紙や市SNSなどで使用する場合がありま

す。

問／市商工会 (☎22-2526)、産業振興課 (☎23-0573)

いわぬま市民夏まつりでマイナ

バーカードが申請できます

市民の方を対象に、マイナ

バーカードの申請を受け付けま

す。写真撮影を含む手続きは全て

無料で、持ち物は不要です。

※運転免許証などの顔写真付き身分証明書、通知カードをお持ち

いただくスムーズにお手続き

ができます。

問／市民・税務課

(☎23-0589)

2023みやぎふるさと

CM大賞作品募集

東日本放送主催「みやぎふるさとCM大賞」に応募して、岩沼市の魅力を広く県民の皆さんに紹介してみませんか。テーマは観光、物産、伝統、自然など何でも構いません。素敵な作品をお待ちしています。

内容／岩沼市を紹介する30秒のCM作品(規格などについては、問い合わせください)

※作品には25字以内でタイトルを付けてください。作品の著作権は市に帰属します。また、放送などに関する著作権は東日本放送に帰属します。

応募期限／9月8日(金)(応募予定の場合、8月18日(金)までに電話またはEメールでご連絡ください)

費用／参加費無料(作品の制作費や撮影機材などは各自負担・準備)

応募条件／東日本放送で行われる審査会(12月2日(土))に必ず出席できること

※応募作品の中から1作品を市の推薦作品として提出します。内容に応じて修正していただく場合があります。

応募先・問／まちづくり政策課

(☎23-0334) □kouhou@city.iwanuma.miyagi.jp

市長を表敬訪問しました

6月26日、日本代表として、「2023第3回世界空道ジュニア選手権大会」に出場した熊谷慈英さん（名取北高等学校1年）が、大会結果の報告を兼ねて市長を表敬訪問しました。

熊谷さんは、昨年11月に行われた全日本空道ジュニア選手権大会U16男子68kg以下の部門で優勝、5月に東京都で行われた世界大会で3位という好成績を残しました。

大会での感想を聞かれると「自分としては3位という結果は悔しい。今後は世界大会で1位が取れるように頑張っていきたい」と話しました。

市からは国際大会出場の功績をたたえて報奨金が贈られました。



▲熊谷さん（右）の今後の活躍が期待されます

7月3日、米国デラウェア州ドーバー市の訪問団2人が市長を表敬訪問し、ドーバー市長からの親書を渡しました。

ドーバー市とは、平成15年11月に友好都市を締結して以来、中学生海外派遣事業、ドーバー市からの訪問団の受け入れなどの交流を行っています。訪問団は4年ぶりに岩沼市を訪れ、市内の中学校でデラウェア州に関するプレゼンテーションを行いました。

ジョセフさんとダイアンさんは、「日本の文化芸術、特に浮世絵とこけしが好きです。今度、ドーバー市にぜひお越しください」と話しました。今後、ドーバー市との友好関係を発展させ、交流を深めていきます。



▲訪問団のジョセフさん（中央）、ダイアンさん（右）

教育現場の取り組みを紹介

6月2日、仙台管内の教育委員が参加する研修会が開催され、市内小学校教員、市職員が講演を行いました。当日は、市における部活動とICT教育の取り組みをテーマに、部活動支援事業や学校教育が目指す児童生徒の姿などを紹介しました。

事業説明を行いました。



▲事業説明を行いました

令和5年度岩沼市少年の主張

6月7日、中学生が考えたことや感じたことを言葉で表現して発表する岩沼市少年の主張が開催され、市内各中学校から2人ずつ合計8人の生徒が参加しました。「少しずつ、踏み出すこと」を題目とし、優秀賞を受賞した鬼澤ひかりさん（岩沼北中）は、第44回少年の主張仙台大会に出場し、優良賞を受賞しました。



▲思いを込めて発表しました

花の日訪問

6月12日、6月の第2日曜日の「花の日」に合わせて、岩沼保育園の園児13人と職員の皆さんが市役所を訪れました。子どもたちから花束のプレゼントを受け取った後、讃美歌「この花のように」が披露されました。



▲手作りのメッセージカードもいただきました

総務大臣感謝状の贈呈

6月28日、平成27年から8年にわたり、行政相談員を務められた武者進さんが、3月に退任されたことに伴い、長年の功労をたたえて総務大臣感謝状が贈呈されました。



▲退任された武者さん